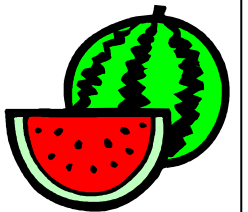


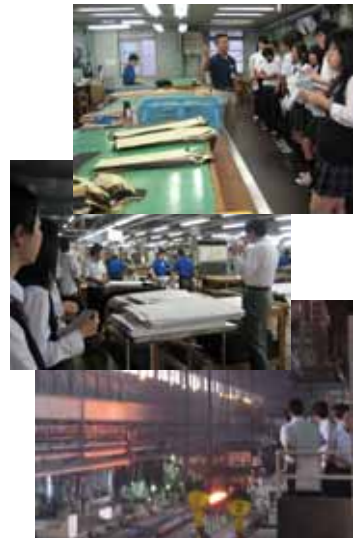
蒜高タイムズ

第40号
毎月25日発行
H19. 7. 23
蒜山高校
教務課



企業見学（六月二十日）

企業見学で、尾崎縫製（倉敷市児島）とJFEスチール（倉敷市水島）に行きました。午前中は尾崎縫製で、制服の作られる過程を見学させていただきました。午後はJFEスチールで、実際に鉄が作られている現場を案内していただきました。生徒は工場の人の話を、メモをとるなどして、真剣に聞いていました。働くこととはどういうことか、仕事に対する意識など、実際の現場で行われていることを学ぶことができました。



マナー講座（六月二十日）

専門学校岡山情報ビジネス学院の内田朋子先生・伊藤英明先生をお招きして、3年生を対象としたマナー講座を開催しました。就職・進学で必要となる面接について講演いただき、入退室・座り方・礼の仕方などの説明を受けた後、講師の方を面接官として、5人1組となりグループ面接をおこないました。グループ面接では、一般的な内容について質問され、生徒は真剣に答え、面接終了後には、面接官の方から、一人ひとりに対して丁寧なアドバイスをいただき、教員・生徒ともに大変参考になり、進路意識の高揚になりました。



人権教育講演会（六月二十二日）

市原千代子さんをお招きし、本校体育館において講演会を開催しました。集団暴行によりご子息の命を奪われたご自身の体験を基に、生命の大切さや人権について講演をしていただきました。保護者の方も多数参加していただきとても有意義な講演会になったと思います。現在はNPO法人おかやま犯罪被害者サポート・ファミリーズという会で活動されており、「困ったことがあれば一人で悩まず勇気を出して相談してください」と生徒達にメッセージを残していきました。



一学期期末考査（七月二日～六日）

一学期の総まとめである期末考査が行われました。五日間にわたり生徒達は勉強と格闘したと思います。このした。新聞が発行されるころには通知票も届いていることと思います。授業と家庭学習のがんばりがいい結果として現れた人はさらに高みを目指してください。残念ながら、そうでなかった人はこの夏休みを利用して、一学期の復習と二学期への準備のためにしっかり勉強してください。「平凡なことを非凡に積み重ねていこう。続けてさえいけばやがて変化は訪れる。そして、変化は徐々にではなく突然起こるのです。」入学式で校長先生がおっしゃった言葉です。あきらめずに頑張りましょう。

AED講習会（七月十一日）

真庭消防署蒜山分署の方にお願ひし、一年生を対象とした「心肺蘇生法とAEDの講習会」を実施しました。蒜山高校に設置されているAEDを緊急時に活用できるように毎年一年生が受講しています。生徒達は熱心に講習を受け、二時間があっという間に過ぎました。

三座祭結団式（七月十二日）

一学期の終業式を前に蒜山高校の学校祭「三座祭」の結団式が行われました。団長・副団長、エントリー種目も決まり、いよいよ本格的に始動していきます。夏季休業中も学校に登校して作業をする、という日々が続くと思います。三座祭当日は、生徒達の頑張っている姿を見に、蒜山高校へお越しください。

進研模試（七月十四日・十七日）

一年生から三年生までの希望者を対象に進研模試を受験しました。これまで高校で勉強した全範囲の試験を受け、自分の到達度を再確認しました。三年生にとっては自分の進路決定まであと少しということもあり、夏休みに向けていい刺激になったと思います。

終業式（七月十九日）

たいがい「一学期」でおなじみの「想像してください」が始まった校長先生の式辞。目で見るだけでなく五感を通して感じている人間に、環境が与える影響の話をされました。二つめは一学期の学習の成果について。現時点での赤点が予想以上に多く非常に残念であった。この現実を軽く考えないで下さい。2学期に向けて、生徒の皆さんにおいてはこれからの夏休みは「どうしても」という思いを持って勉強に取り組んで欲しい。という校長先生のおもいを伝えました。最後に、八月二十九日の始業式には、夏休みを健康で安全に過ごし、全員と会えることを望んでいる。という言葉で締めくくりました。



8月・9月の予定

8月

- 3日(金) 登校日
- 26日(日) 登校日(草刈り)
- 29日(水) 始業式



9月

- 5日(水) 就職応募開始
- 7日(金) ~ 三座祭
- 9日(日)

ボランティア委員会より

7月28日(土)千寿荘の夏祭り
8月4日(土)慶光園の夏祭り
が開催されます。
若い皆さんが、準備や手伝いをして
くれるだけで、みんな喜んでくださ
います。是非参加してください。



新聞をご覧になられた感想、ご意見などありましたら下記までお願いいたします。
蒜山高校 Tel:66-2016(担当 土居)
e-mail: hiruzen07@pref.okayama.jp

